

基準点名	移動速度	方向	解析に使用した期間及び線形回帰に使用した観測数
釜石沖 2	5.6cm/年	285°	2002.7～2010.11 (6回) ※
釜石沖 1	3.2cm/年	270°	2007.7～2010.11 (5回) ※
宮城沖 2	5.3cm/年	285°	2006.6～2010.11 (9回)
宮城沖 1	7.8cm/年	290°	2002.5～2005.8 (9回)
	5.5cm/年	293°	2006.12～2011.2 (9回)
福島沖	2.0cm/年	262°	2003.6～2011.2 (10回)
銚子沖	1.1cm/年	148°	2007.7～2010.7 (5回) ※
房総沖 2	1.9cm/年	316°	2007.9～2010.11 (6回) ※
房総沖 1	3.9cm/年	307°	2007.9～2010.11 (6回) ※
相模湾	2.8cm/年	309°	2004.1～2011.3 (9回)
東海沖 1	4.2cm/年	292°	2006.8～2010.12 (9回)
東海沖 2	4.7cm/年	295°	2007.8～2011.1 (10回)
熊野灘	2.1cm/年	299°	2007.8～2011.1 (7回)
潮岬沖 1	3.1cm/年	307°	2006.6～2011.1 (10回)
潮岬沖 2	4.6cm/年	301°	2007.8～2011.1 (8回)
室戸岬沖	2.7cm/年	284°	2006.9～2010.12 (9回)

表 1 各基準点における移動速度(東北地方太平洋沖地震前まで)
観測データが少ないため参考値である。

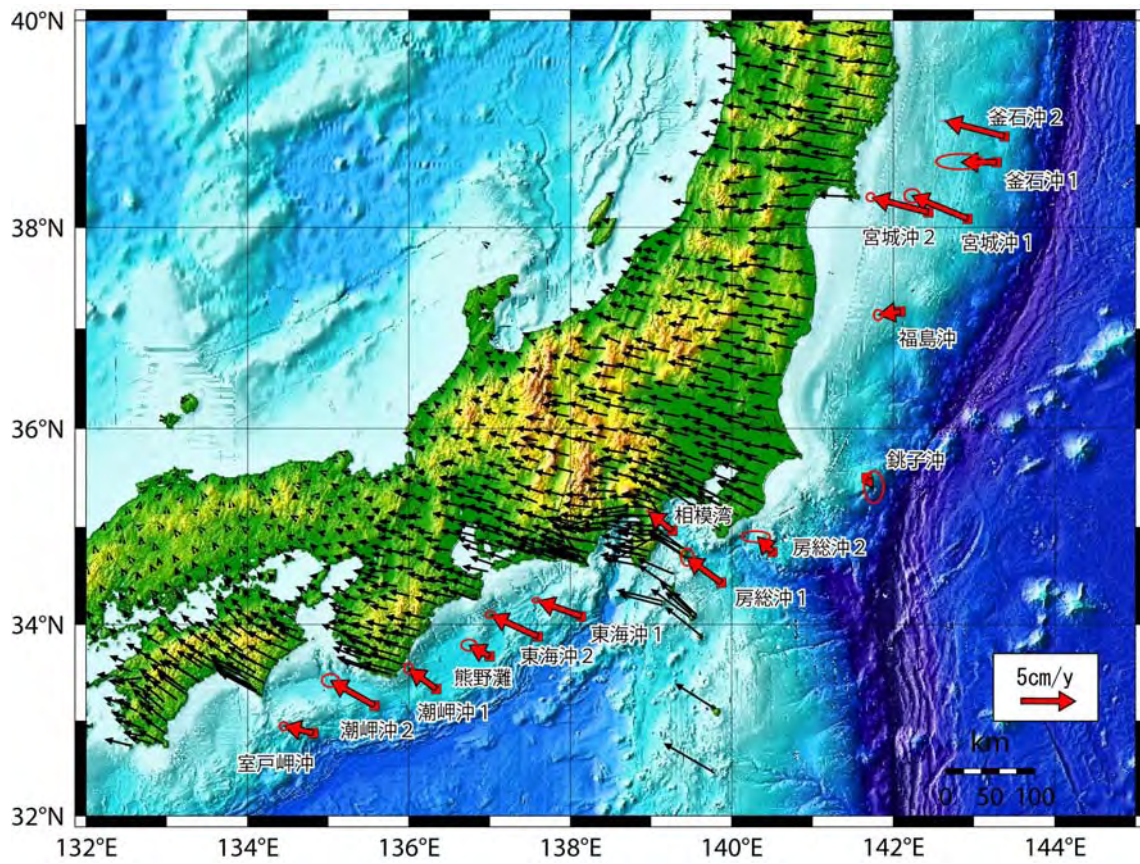
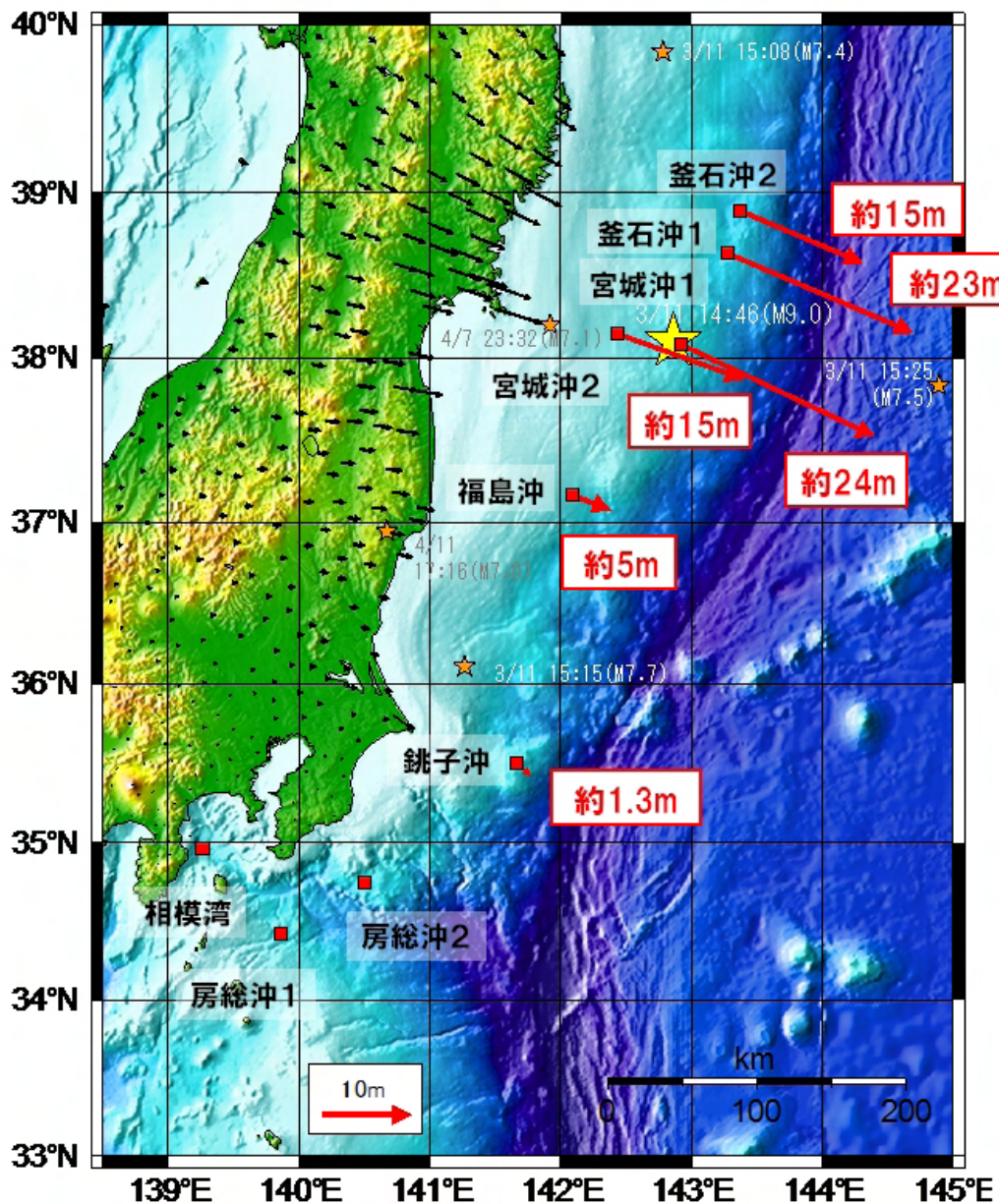


図1 東北地方太平洋沖地震前までの観測から得られたユーラシアプレート安定域に対する移動速度 (解析には重心推定法(松本,2008)を使用した)



- : 海底地殻変動観測から求めた移動量
- : 国土地理院の電子基準点の速度ベクトル
(基準期間: 2011/02/23~2011/03/09、比較期間: 2011/03/26~2011/04/09)
- ★ : 2011年3月11日 東北地方太平洋沖地震 (M9.0) の震央
- ★ : 2011年3月11日 東北地方太平洋沖地震以降に発生したM7.0以上の地震の震央

図2 東北地方太平洋沖地震に伴う海底の動き (水平成分)

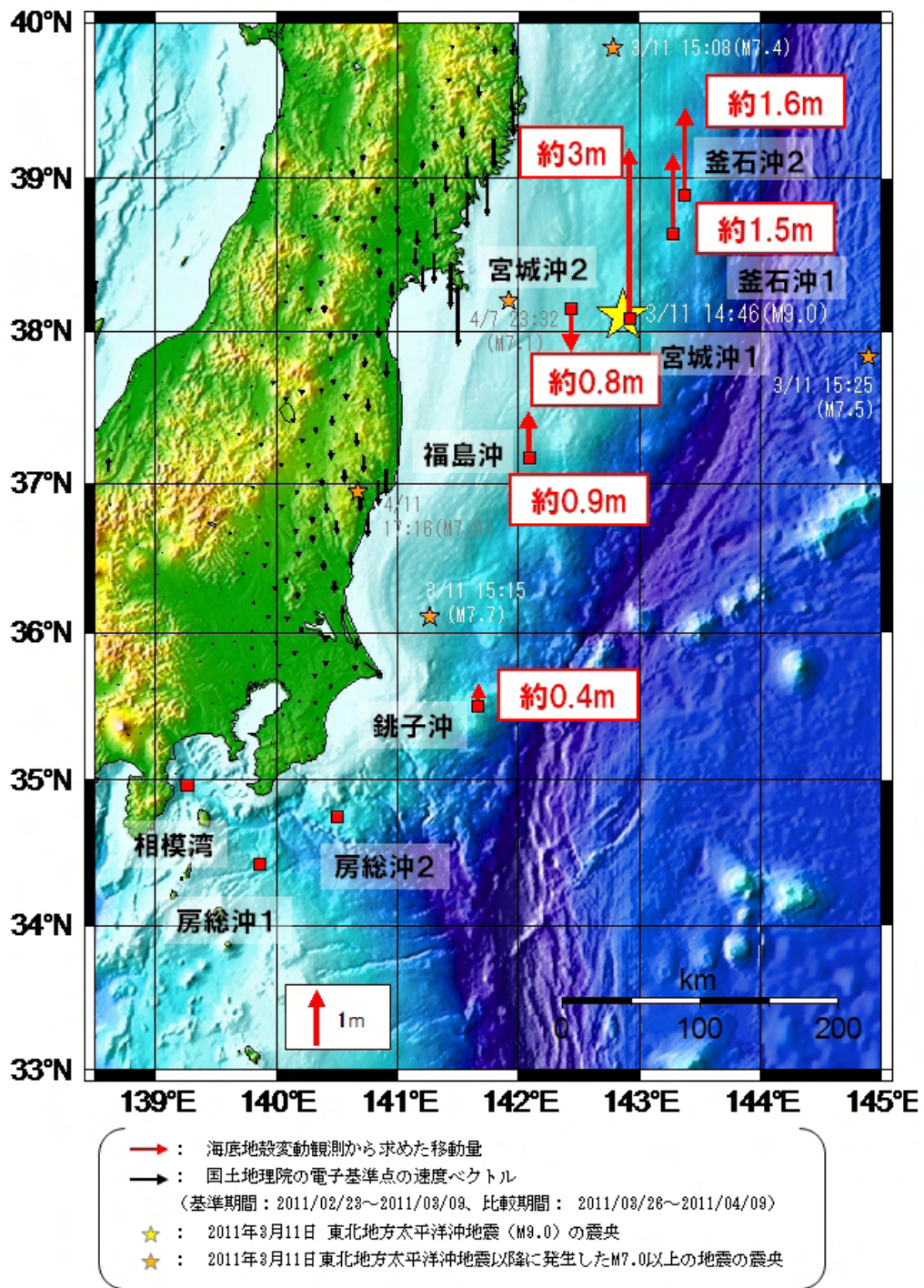


図3 東北地方太平洋沖地震に伴う海底の動き(上下成分)

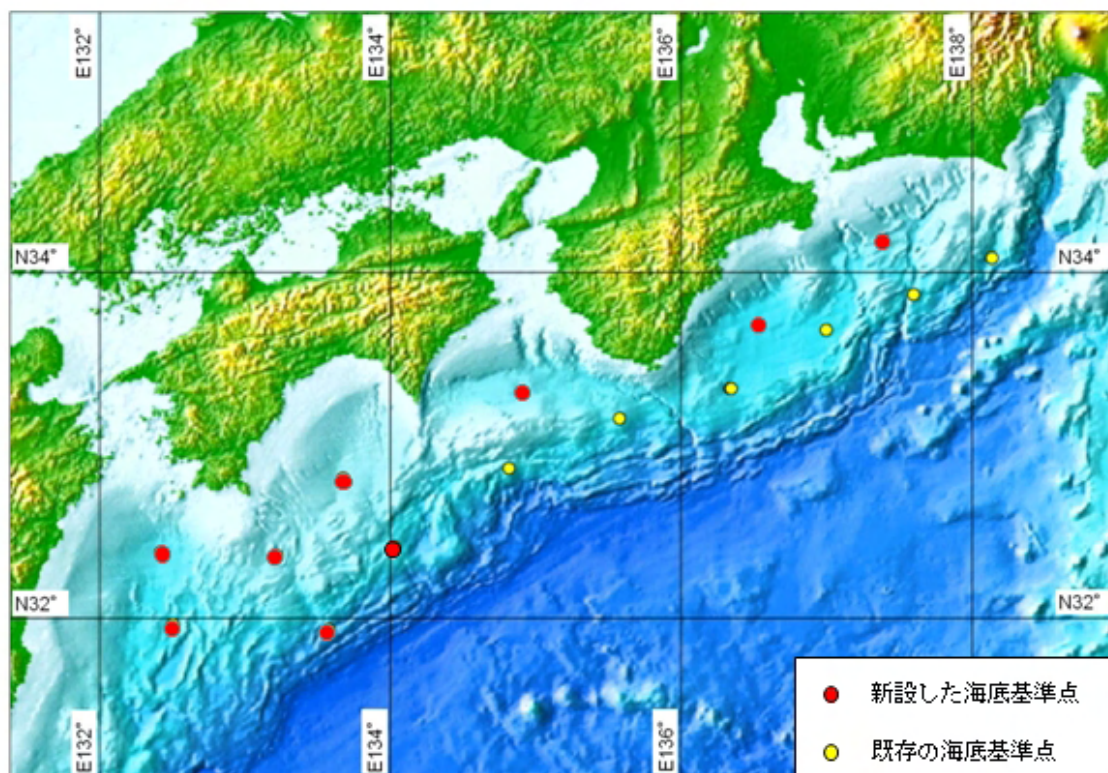


図4 平成23年度に南海トラフ沿いに新設した海底基準点